

太田市立木崎小学校 概要



1. 施設

～ 校舎 ～

新校舎は平成 24 年(2012 年)に落成。
旧校舎は昭和 46 年(1971 年)、
東側校舎は昭和 53 年(1978 年)に落成。

▼旧校舎



▼新校舎



～ 体育館 ～

校庭の西側にあり、隣にはプールがあります。



～ プール ～

奥には、浅い小プールがあります。



～ 大イチョウ ～

校庭にそびえ立つのは、イチョウの木です。秋になるときれいな黄金色に色付きます。



2. 校区



日光例幣使街道

木崎小学校の校区には、日光例幣使街道と呼ばれる道が通っており、その昔、公家衆が 京都から日光へ辿った道です。京都から中山道を下って上州に入り、倉賀野から例幣使街道に入り、玉村、柴、木崎、太田の5宿を経て下野に入り日光に至ります。徳川家康が死去し、遺骸が日光に葬られると、その法要には京都から奉幣の勅使が派遣 されました。そして正保4(1647)年からは毎年勅使の下向があり、これを例幣使といい、その通る道筋 を日光例幣使街道と呼びました。倉賀野宿から下野の楡木に至る 90km余りの道です。



木崎駅

東武鉄道伊勢崎線木崎駅があります。
しとやかな雰囲気駅の駅舎です。



色地蔵

例幣使街道から少し入った長命寺に茅葺きのお堂があり、中に色地蔵と呼ばれる地蔵が 祀られています。
木崎宿にたくさんいた飯盛女たちに信仰され、木崎音頭にもこの地蔵のことがうたわれています。現在は子育て地蔵として信仰をあつめています。

3. 学校の教育目標

「豊かな心」「たくましい体」「確かな学力」の調和のとれた

人間味あふれる児童を育成する

【めざす学校像】

- 1 児童・保護者・地域を大切に、信頼される学校
- 2 目的に向かい組織で行動できる学校
- 3 教育環境が整っている学校

【めざす児童像】

- 1 気遣いのできる子 (徳)
 - ・自分からあいさつや正しい言葉遣いができる子
 - ・自分も友達も環境も大切にする子
 - ・感謝の心で人のためになることを進んでできる子
 - ・約束やルールが守れる子
- 2 雑草のようにたくましい子 (体)
 - ・失敗を恐れず、いろいろなことにチャレンジし、最後までやり抜く子
 - ・心身ともに健康な子
 - ・基本的な生活習慣が身に付いている子
 - ・進んで運動に親しみ、体を鍛える子
- 3 基礎・基本を生かせる子 (知)
 - ・他の人の話を傾聴し、自分の考えをもち、自分の言葉で表現できる子
 - ・目標を持って学び、考えを深められる子
 - ・進んで学び、読書や家庭学習に取り組める子
 - ・話を集中して聞ける子

【めざす教師像】

- 1 児童の「よさ」を認め、伸ばせる教師
- 2 互いに支え合い、協働を大切にする教師
 - ・児童・保護者・地域に「誠意」をもって接する教師
 - ・率先垂範で指導する教師

4. 校歌

木崎小学校 校歌

作詞 齋藤光雄
作曲 栗原章次
編曲 堀口勝彦

一 赤城のみねに 日は映えて
木崎の里に 朝がくる
あすへのうたを 高らかに
心とからだ たくましく
かがやくわれらの木崎小

二 胸をおどらせ 庭に立ち
仰げばそびえる 大銀杏
ふくらむ夢を いだきつつ
学びの道を ひとすじに
たのしいわれらの木崎小

三 窓ふく風も さわやかに
ともたがいに 結びあう
けだかく清く 美しい
まことの道を 求めゆく
栄えよわれらの木崎小

5. 歴史

創立から現在まで！130年を超える木崎小ヒストリー。

- 明治 6 年(1873 年) 上野国新田郡木崎藍青学校 9 月開校 (大通寺を借用)
10 月 25 日開校式典(現開校記念日)
12 村の組合立として開校
全児童 79 名(男子 45 名 女子 34 名)
- 明治 7 年(1874 年) 中江田村(共義学校)、村田村・反町村が連合して分校設置
沖野村・西野谷村・元鳥谷戸村・別所村の 4 ヶ村が連合して分校設置
- 明治 8 年(1875 年) 児童数増により字稻荷後(木崎宿 1121 番地、現在地)に校舎新築
- 明治 9 年(1876 年) 栃木県に編入していた新田郡、熊谷県の分割により群馬県へ編入
- 明治 12 年(1879 年) 木崎小学校に改称(中江田村共義学校と合併)
- 明治 19 年(1886 年) 木崎尋常小学校と改称
- 明治 22 年(1889 年) 木崎宿が木崎町となる
- 明治 30 年(1897 年) 木崎尋常高等小学校と改称(尋常科 4 年)(高等科 4 年)
- 明治 40 年(1907 年) 同窓会設立
- 大正元年(1921 年) 校舎増築落成(木造 1 階建・4 教室)
- 大正 13 年(1924 年) 校舎増築落成(木造 2 階建・14 教室)
- 昭和 12 年(1937 年) 講堂落成(四方卯三郎氏寄贈)
- 昭和 16 年(1941 年) 木崎町国民学校と改称
- 昭和 22 年(1947 年) 木崎町立木崎小学校と改称
- 昭和 27 年(1952 年) 新校舎一棟落成(モルタル 2 階建 4 教室)
- 昭和 31 年(1956 年) 新田町立木崎小学校に改称(木崎町・生品村・綿打村が合併、
新田町誕生)
- 昭和 32 年(1957 年) 給食室落成
- 昭和 41 年(1966 年) プール落成(縦 12.5m、横 8.5m)
- 昭和 46 年(1971 年) 新校舎落成(鉄筋 3 階建)
- 昭和 48 年(1973 年) 開校 100 年 校歌制定
木崎小学校 PTA 発足(小中分離)
- 昭和 53 年(1978 年) 校舎増築工事完了(現在の新校舎)
- 昭和 60 年(1985 年) プール、講堂取り壊し 現プール落成(大プール 25m、小プール)
- 昭和 61 年(1986 年) 現体育館落成
- 昭和 62 年(1987 年) 給食センター方式採用
- 昭和 63 年(1988 年) 文部省「体力づくり推進校」指定(3 ヶ年)

- 平成15年(2003年) 木崎小学校 Web ページ開設
- 平成17年(2005年) 市町村合併により太田市立木崎小学校に改称
学校支援ボランティア設立(防犯パトロール、授業サポート等開始)
- 平成19年(2007年) IS014001 認証取得
6年生就学旅行実施
- 平成20年(2008年) PTA30周年記念祝賀会
- 平成24年(2012年) 新校舎落成記念式典
- 平成25年(2013年) 太陽光パネル設置
普通教室エアコン設置
- 平成26年(2014年) 開校140周年記念行事
「正田壤先生作品展及び木崎小写真展」
- 平成26年(2014年) 金色有功章受章(日本赤十字社)
- 平成27年(2015年) 体力向上取組優良校表彰(県教委)
- 平成27年(2015年) 公立小中学校紹介テレビ番組「みんなの時間」放送
- 平成29年(2017年) 4月パワーアップタイムの導入
- 平成29年(2017年) 8月木崎音頭まつり、30年ぶりに木崎小校庭で開催
- 平成30年(2018年) 1月体育館 LED 照明設置
2月PTA40周年記念祝賀会
8月大イチョウ活性化のためアプローチのタイルをはがす工事、
体育館床塗装
- 令和元年(2019年) 4月月曜6時間目設定、月曜・木曜 B 校時開始
10月航空写真撮影
- 令和3年(2021年) 6月 GIGA スクール構想開始、児童一人に一台端末配布
- 令和4年(2022年) 10月150周年前年集会